



2026年2月9日

## 大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)が結ぶ滋賀戦国ストーリー 歴史スポットと交通広告で体感する、もう一つの戦国絵巻 「豊臣兄弟！ 北近江長浜 大河ドラマ館」2月1日オープン

2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)は、弟・秀長の視点で戦国時代をダイナミックに描く、夢と希望の下克上サクセスストーリーです。本リリースでは、豊臣秀吉・秀長兄弟と、織田信長・お市兄妹、明智光秀、浅井長政、柴田勝家、藤堂高虎、石田三成といった【戦国武将ゆかりの滋賀県内スポット】を紹介。あわせて、愛知・滋賀・奈良三県が連携して実施する「秀長・秀吉 夢の軌跡スタンプラリー」や、物語の世界観を広げる【近江鉄道・バスの交通広告展開】について紹介します。

### “豊臣秀吉・秀長兄弟”出世物語の原点・長浜

#### 豊臣兄弟！ 北近江長浜 大河ドラマ館（長浜別院大通寺 総会所）

大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)の放送を契機にゆかりの地・長浜市で開催される「北近江豊臣博覧会」（主催：北近江豊臣博覧会実行委員会）。メイン会場である大通寺では、総会所に「大河ドラマ館」を開設し、秀吉・秀長兄弟が支え合いながら出世街道を歩んだ姿を、映像や展示で体感できます。城下町とともに楽しめる拠点です。

開催期間：2026年2月1日（日）～12月20日（日）



- 住所：滋賀県長浜市元浜町 32-9
- 問合せ：TEL 0749-65-6770（主催：北近江豊臣博覧会実行委員会）
- URL：<https://www.nagahama-sengoku.jp/exhibition/>

## 長浜城歴史博物館

豊臣秀吉が築いた長浜城跡に建つ博物館。賤ヶ岳合戦をはじめ、北近江が戦国史の転換点となった理由を分かりやすく紹介。天守からは琵琶湖を一望でき、当時の戦略的立地も実感できます。

- 住所：滋賀県長浜市公園町 10-10
- 問合せ：TEL 0749-63-4611
- URL：<https://nagahama-rekihaku.jp/>



## 豊國 神社

長浜城主として町を開いた豊臣秀吉を祀る神社で、慶長 5（1600）年に秀吉の遺徳を偲ぶため町民によって創建されました。江戸期に一時衰えた後も信仰は絶えず、明治以降に再興。秀吉ゆかりの歴史を感じながら参拝できます。

- 住所：滋賀県長浜市南呉服町 6-37
- 問合せ：TEL 0749-50-4796
- URL：<https://houkokujinja.com/>



## 長浜市曳山博物館

長浜市曳山博物館は、長浜曳山祭で曳かれる豪華な曳山を紹介する施設です。祭りは、天正 2（1574）年頃に長浜城を築いた豊臣秀吉が始めた行事が起源とされ、城下町の繁栄とともに発展しました。江戸時代には子ども歌舞伎が演じられるようになり、現在はユネスコ無形文化遺産にも登録されています。歴史と町衆の誇りを感じられるスポットです。

- 住所：滋賀県長浜市元浜町 14-8
- 問合せ：TEL 0749-65-3300
- URL：<https://nagahama-hikiyama.or.jp/>



## 織田信長・お市兄妹と浅井家 — 義と絆の物語

### 義と絆館（「道の駅 浅井三姉妹の郷」の西隣）

「家族の絆」をテーマに浅井長政やお市、そして茶々・初・江の浅井三姉妹に関する展示を行います。長政たちが生き抜いた波乱の人生を分かりやすく紹介しています。すぐ隣には「道の駅 浅井三姉妹の郷」があり、観光案内の拠点としても便利です。戦国史を学んだあとに立ち寄りたいスポットです。

開催期間：2026年2月1日（日）～12月20日（日）



- 住所：滋賀県長浜市内保町 2843
- 問合せ：TEL 0749-65-6770（主催：北近江豊臣博覧会実行委員会）
- URL：<https://www.nagahama-sengoku.jp/kizuna/>

### 賤ヶ岳古戦場

豊臣秀吉と柴田勝家が天下を懸けて激突した賤ヶ岳合戦の舞台。戦の勝敗は豊臣政権誕生へと直結し、お市と勝家の悲劇的な運命もここから動き出しました。史跡を巡りながら戦国の分岐点を体感できます。



- 住所：滋賀県長浜市木之本町大音・余呉町周辺
- 問合せ：TEL 0749-53-2650（公益社団法人長浜観光協会）
- URL：<https://www.nagahama-sengoku.jp/mission/shizugatake/sizugatake.html>

## 賤ヶ岳 戦国ステーション（旧余呉文化ホール）

賤ヶ岳合戦をわかりやすく紹介。賤ヶ岳七本槍の活躍や合戦の流れをパネルで解説し、田上山砦・堂木山砦など周辺の砦についても学べます。砦登りの前に立ち寄れば、戦国の舞台背景がより深く感じられます。

開催期間：2026年4月4日（土）～12月20日（日）



- 住所：滋賀県長浜市余呉町中之郷 2434
- 問合せ：TEL 0749-65-6770（主催：北近江豊臣博覧会実行委員会）
- URL：<https://www.nagahama-sengoku.jp/sengokustation/>

## 小谷 城跡・小谷 城戦国歴史資料館

浅井長政の居城であり、織田信長の妹・お市が暮らした小谷城。政略結婚によって結ばれた両家の同盟と、その破綻が色濃く刻まれた場所です。山城跡と城下町跡を歩くことで、戦国の夫婦、そして家族が背負った「義」と「決断」の重みを実感できます。



### <小谷城跡>

- 住所：滋賀県長浜市小谷郡上町・湖北町伊部
- 問合せ：TEL 0749-53-2650（公益社団法人長浜観光協会）
- URL：[https://kitabiwako.jp/spot/spot\\_736](https://kitabiwako.jp/spot/spot_736)

### <小谷城戦国歴史資料館>

- 住所：滋賀県長浜市小谷郡上町 139
- 問合せ：TEL 0749-78-2320
- URL：<https://www.eonet.ne.jp/~odanijou-s/>

## 戦国武将たちの足跡 — 明智光秀・石田三成・藤堂高虎

### 西教寺

織田信長に仕えた明智光秀は、後に豊臣秀吉と天下を争う存在となり、戦国の大きな転換点を生んだ武将です。

西教寺は、比叡山焼き討ちで大きな災禍を受けましたが、坂本城主となった光秀が檀徒として復興に尽力しました。総門は坂本城城門を移築したものと伝わり、境内には光秀と正室・熙子、一族の墓が祀られています。



桜や紅葉の名所としても知られ、光秀の静かな祈りの場です。

- 住所：滋賀県大津市坂本 5 丁目 13-1
- 問合せ：TEL 077-578-0013
- URL：<http://saikyoji.org/>

### 佐和山 城跡

豊臣秀吉の側近として政務・軍事の両面で活躍した石田三成の居城・佐和山城跡。琵琶湖と彦根の地を見渡す要衝に築かれ、豊臣政権の東国防衛の要として重要な役割を果たしました。関ヶ原の戦い後に廃城となりましたが、今も山中には三成の理想と覚悟を感じさせる痕跡が残ります。



- 住所：滋賀県彦根市古沢町
- 問合せ：TEL 0749-23-0001（彦根観光協会）
- URL：<https://www.hikoneshi.com/sightseeing/article/sawayama>

### 在土 高虎 公園

豊臣秀長に仕え、築城の名手として知られる藤堂高虎。在土高虎公園は高虎ゆかりの地として整備され、隣接する在土八幡神社では春になると藤の花が美しく咲き誇ります。戦国武将の足跡と季節の彩りを楽しめるスポットです。



- 住所：滋賀県犬上郡甲良町在土 808
- 問合せ：TEL 0749-38-5069（甲良町産業課）

## 織田・豊臣が遺した近江の象徴

### あづち 安土城跡

標高 198m の安土山一帯にある織田信長の居城跡。国指定の特別史跡です。安土城は本能寺の変後に焼失し、現在は石垣や大手道、天主跡の礎石が往時を伝えます。二の丸跡には豊臣秀吉が建立した織田信長廟も残り、安土桃山時代の幕開けを象徴する城跡です。

- 住所：滋賀県近江八幡市安土町下豊浦
- 問合せ：TEL 0748-46-6594（安土山保勝会）
- URL：<https://www.azuchi-nobunaga.com/>



### みいでら　おんじょうじ 三井寺（圓城寺）

琵琶湖南西の長等山中腹に位置する三井寺は、1200 年以上の歴史を誇る古刹。度重なる焼き討ちで大きな被害を受けましたが、豊臣秀吉の正室・北政所（ねね）の寄進により金堂が再建されました。現在の金堂は桃山文化を伝える貴重な建築で、穏やかな境内には復興の物語が息づいています。

- 住所：滋賀県大津市園城寺町 246
- 問合せ：TEL 077-522-2238
- URL：<https://miidera1200.jp/>



### はちまんやま 八幡山

豊臣秀吉の甥・秀次は八幡山に城を築き、近江八幡の礎を築きました。のちに秀吉の命によりその生涯を閉じ、母・「とも」日秀尼は菩提を弔うため村雲御所瑞龍寺を創建。八幡山城跡には二の丸・本丸の石垣が今も残り、八幡山からは、城下町と琵琶湖が一望できます。

- 住所：滋賀県近江八幡市宮内町
- 問合せ：TEL 0748-33-6061  
(近江八幡駅北口観光案内所)
- URL：<https://www.ohmitetudo.co.jp/ropeway/>



## 竹生島・宝厳寺

天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、近江の聖地・竹生島を篤く信仰し、宝厳寺とも深い関わりを持ちました。

竹生島・宝厳寺では、秀吉の遺命により秀頼が豊國廟から観音堂や唐門を移築。いずれも桃山時代を代表する建築です。秀吉ゆかりの書状や宝物も数多く伝わり、島全体に太閤信仰と祈りの歴史が息づいています。

- 住所：滋賀県長浜市早崎町 1664
- 問合せ：TEL 0749-63-4410
- URL：<https://www.chikubushima.jp/>



## 多賀大社

伊邪那岐・伊邪那美命を祀る多賀大社は、延命長寿の神として知られる古社です。母の病気平癒を祈願し成就したことに感謝して、豊臣秀吉は米一万石を奉納し、社殿を改修。太閤橋や奥書院・庭園も寄進されました。秀吉の信仰をきっかけに庶民の信仰が広がり、「お伊勢参らばお多賀へ参れ」と語り継がれています。

- 住所：滋賀県犬上郡多賀町多賀 604
- 問合せ：TEL 0749-48-1101
- URL：<https://www.tagataisyaya.or.jp/>



## 白鬚神社

白鬚神社は、琵琶湖の湖上に朱塗りの大鳥居が立つ「近江の巖島（いくしま）」と呼ばれる、約 2000 年の歴史を持つ近江最古の神社です。戦国期には、豊臣秀吉の遺命により、息子・豊臣秀頼が片桐元を奉行として現在の本殿を造営したと伝わり、安土桃山時代の気風を今に伝える貴重な建築として評価されています。延命長寿や道開きの神・猿田彦命を祀り、信仰と景観の両面で人々を惹きつけます。

- 住所：滋賀県高島市鵜川 215
- 問合せ：TEL 0740-36-1555
- URL：<http://shirahigejinja.com/>



## 物語は、今も近江を走り続ける — 交通広告で広がる戦国ディスカバリー

### 「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」 近江鉄道・湖国バス 交通広告

滋賀県内を走る近江鉄道・湖国バスでは「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」のヘッドマーク・ラッピング車両を展開。移動そのものが“戦国体験”となり、沿線の史跡巡りをより印象的に演出します。

- 運行期間：2026年2月1日（日）～3月10日（火）※以降も数日間、運行する場合があります
- 運行エリア：【近江鉄道 ヘッドマーク広告】 近江鉄道全線  
【湖国バス 後部ラッピング広告】 長浜市内循環線



近江鉄道 電車ヘッドマーク広告



湖国バス 後部ラッピング広告

## 豊臣家ゆかりの地を巡る 三県連携スタンプラリー

大河ドラマ館が開館する愛知県、滋賀県、奈良県の三県が連携し、豊臣家ゆかりの地をめぐる「愛知・滋賀・奈良 秀長・秀吉 夢の軌跡スタンプラリー」を実施中。三県のゆかりの地を巡り、限定の「豊印帳」にスタンプを集めると、内容に応じて、抽選や先着特典があります。

- 開催期間：2026年1月24日（土）～3月15日（日）
- 期間：公式サイト：<https://sanken-toyotomi2026.jp/>

滋賀県内のスポット：

- ①北近江長浜「大河ドラマ館」隣接 北近江豊臣博覧会お土産館「小一郎」（長浜別院大通寺山門前）
- ②三井寺 金堂内
- ③琵琶湖汽船 長浜港
- ④白雲館（近江八幡観光物産協会）
- ⑤白鬚神社 社務所



豊臣兄弟の成功譚と、織田兄妹をはじめとする戦国武将たちの葛藤と選択。滋賀には、その軌跡を実感できる舞台が点在しています。大河ドラマとともに、現地を巡ることで、戦国の物語は“物語”から“体験”へと変わります。



「シガリズム」は、琵琶湖をはじめとした自然と歩みをそろえ、ゆっくり、ていねいに暮らしてきた滋賀の時間の流れや暮らしを体感することで心のリズムを整える新たな旅の提案です。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人びわこビジターズビューロー

担当：櫛田・澤・吉原

連絡先：077-511-1530

E-mail : [kikakukoho@biwako-visitors.jp](mailto:kikakukoho@biwako-visitors.jp)